

ELECOM



# Bluetooth® ワイヤレスヘッドホン 取扱説明書 [Vo.2]

LBT-RH1000シリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-RH1000」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

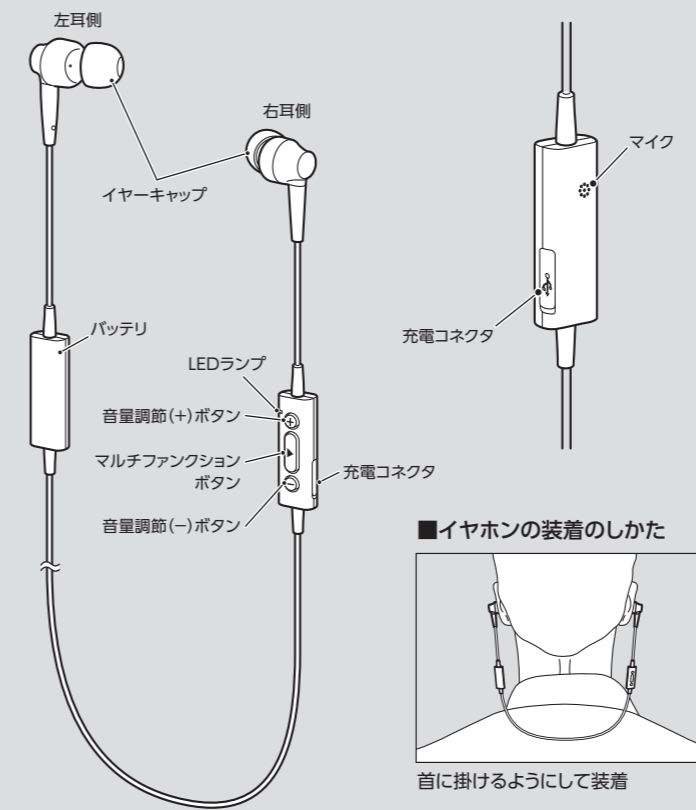
この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetooth ヘッドホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- ヘッドホン本体 .....1台
- USB充電ケーブル .....1本
- イヤーキャップ(S/M/L:Mは本体装着済み) ..... 各1組
- 取扱説明書 .....2枚

## 各部の名称



## 動作仕様一覧

	機能・状態	スイッチ・ボタンの操作	LEDランプの状態
電源	電源オン	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	消灯→青で3回点滅
	電源オフ	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	赤で3回点滅→消灯
接続	ペアリングモード	電源オフ時にマルチファンクションボタンを5秒以上押す	赤⇄青交互点滅
	ペアリング完了(接続状態)	—	7秒に1~3回で点滅 <sup>*1</sup>
	ペアリング失敗(非接続状態)	—	2秒に1回青で点滅
通話	電話を受ける/切る	電話着信時/通話中にマルチファンクションボタンを1回押す	—
	音声アシスタント呼出 <sup>*2</sup>	マルチファンクションボタンを2回すばやく押す	—
音楽	再生/一時停止	接続された状態でマルチファンクションボタンを1回押す	—
	曲送り	音楽再生中に音声調節+ボタンを1秒以上押す	—
充電	充電中	—	7秒に1~3回赤で点滅 <sup>*1</sup> ※2分ごとにバッテリー残量不足を知らせる効果音が鳴ります。
	充電完了	—	青で点灯

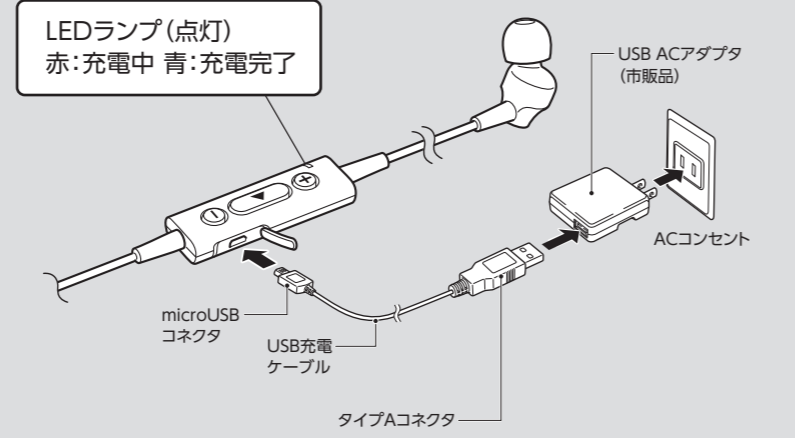
※1 接続しているコーデックによって光り方(ペアリング完了の場合:点滅の回数、バッテリー残量不足の場合:赤点滅)が変わります。詳しくは下記「基本操作」-「Bluetoothオーディオコーデック確認方法」をご確認ください。  
 ※2 接続機器が音声アシスタントの入力操作に対応している必要があります。

## 充電のしかた

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

### 充電について 充電時間:約2時間

※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

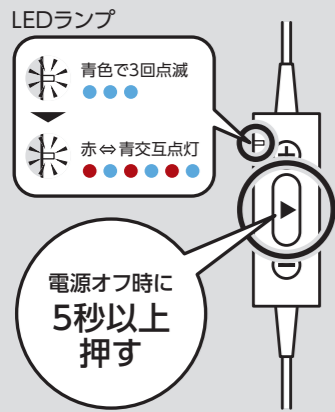


本製品にUSB充電ケーブルを右図のように接続します。LEDが青に点灯したら充電完了です。

## ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちのスマートフォンや携帯電話、オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

### 1 本製品をペアリングモードにする。

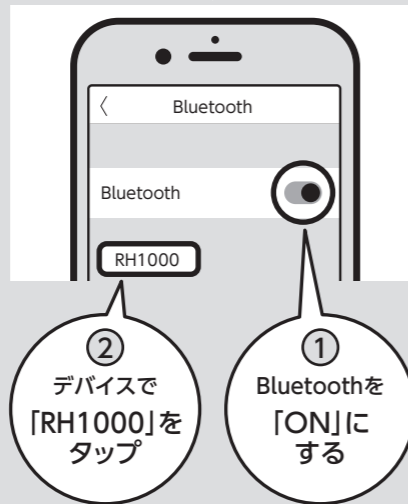


ペアリングモードになると、LEDランプが「青で3回点滅」→「赤⇄青交互点滅」になる

- ・意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- ・すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDランプが青に点滅したらボタンから手を離してもかまいません。機器側の自動接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に接続します。
- ・ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「RH1000からの通信を許可する操作」が必要です。
- ・ペアリング操作は3分以内に完了してください。3分以上になると電源がオフになりますので、最初からやり直してください。

### 2 スマートフォンなどの接続機器で本製品(RH1000)を検索→登録する。

【例】●iPhone/iPad、Android端末の場合→[設定]→[Bluetooth]→Bluetoothを「ON」→デバイスで「RH1000」をタップ

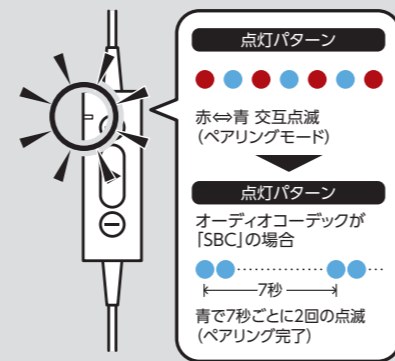


検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから「簡単接続ガイド」をダウンロードしてご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html>

### 3 LEDランプが「7秒に1~3回点滅」でペアリング完了です。次回からは本製品の電源をONにした後、自動的に接続されます。

※ペアリング完了時のランプの点滅回数や色は接続されたコーデックにより異なります。詳しくは「基本操作」のBluetoothコーデック確認方法」をご確認ください。  
 ※2秒に1回青で点滅している場合は、ペアリング失敗です。手順①からやり直してください。

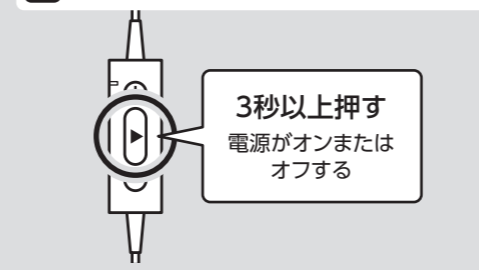


- ・パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
- ・機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ・ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ・ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってからやり直してください。

## 基本操作

本製品をお手持ちのスマートフォンや携帯電話、オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

### 電源のオン/オフ



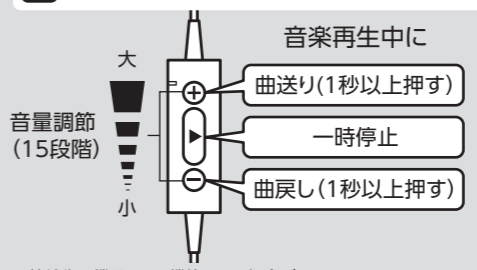
- LEDランプが消灯から青で3回点滅して電源がオンになり、自動的に機器との接続が完了すると、LEDランプは青で7秒ごとに2回点滅します。
- LEDランプが赤で3回点滅して、消灯し電源がオフになります。

LEDの状態	製品のモード	必要な操作
赤⇄青交互点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索し、ペアリング(登録)します。
オーディオコーデックが「SBC」の場合 青で7秒ごとに2回点滅	ペアリング完了(接続状態)	接続が完了しています。音楽プレーヤーで音楽を再生すると、ヘッドホンからの音楽聴取ができます。*
青で2秒ごとに1回点滅	ペアリング失敗(非接続状態)	接続したい機器からの再接続操作や、再度ペアリングをしてください。

※機器によっては出力先を切り替える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。

- ・接続先の機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。
- ・非接続状態のまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

### 音楽を聴く



- ※接続先の機器により機能しない場合があります。
- ・マルチファンクションボタンを2回すばやく押すと、音声アシスタントを呼び出して、音声による操作で音楽をかけたり、音量調整することができます。
- ※接続機器が対応している必要があります。

### Bluetooth オーディオコーデック確認方法

本製品は様々なオーディオコーデック(圧縮方式)に対応しており、LEDランプの光り方でどのオーディオコーデックで接続されているか確認することができます。

7秒ごとに	青2回点滅	SBC
	青1回点滅	AAC
	青3回点滅	aptX

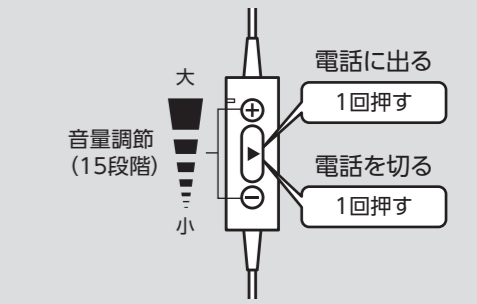
※音楽再生中に接続されたコーデックに対応した点滅となります。詳しくは接続先端末の取扱説明書などをご確認ください。

### 本製品をもっと楽しめる機能が他にも!

Bassブースト機能、自振機能、シェアリング機能など、スマートフォンなどで音楽をより楽しめる機能が他にもあります。詳しくは付属の別冊マニュアルをご確認ください。

### 通話をする

本製品のマイクはリモコンの裏側に搭載されています。通話の音声通过电话相手に伝わりにくい場合は、リモコンを口元に添えてください。発信は、スマートフォン側で操作してください。



※接続機器が対応している必要があります。

※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。

- ・音量調整で最大音量時にはトーン音が鳴ります。
- ・電源をオンにしたときは、電源オフ時に設定していた音量になります。
- ・音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、接続した機器の音量を調節してください。

## 困ったときは・・・

接続や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへアクセスしてください。弊社サポートポータルから、サポート情報を参照することができます。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html

### 基本操作、ペアリング時

#### 電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。




#### Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
- ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。
- リセットをお試しください。リセットするには、電源オンからマルチファンクションボタンと音声調整(→)ボタンを同時に5秒以上、LEDランプが紫点滅で1回点滅するまで長押しします。リセットすると接続された機器情報が消去されますので、再度ペアリングをして接続できるかお試しください。
- 接続相手から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試しください。

## 取り扱い上の注意

#### ■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

	記号は禁止の行為であることを表しています。図の中に具体的な禁止内容が記号で示されています。
	記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを表しています。
	記号は強制を表しています。図の中に具体的な禁止内容が記号で示されています。

### 警告

- 車の運転中には使用しないでください**

車の運転中には本製品を使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

- 万一、異常が発生したときは**

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。

- 高温のまま放置しないでください**

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- 充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください**

所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

- 着信音量の設定には十分気をつけてください**

携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

- 分解しないでください**

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

- 接続に使用するコードを傷つけないでください**

火災や断線の原因となります。

- 病院内や航空機の中などでは使用しないでください**

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

### 注意

- 屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください**

屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。

- 水気の多い場所での使用／保管はしないでください**

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

### 接続機器の接続



#### Bluetooth通信が途切れやすい時

本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。また次の環境下の場合には、Bluetooth通信が途切れてしまう場合があります。

- ・本製品と接続機器の間に人体がある場合
- ・本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合
- ・周辺でBluetooth機器が多く接続されている場合
- ・2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)機器などの近くや電子レンジ使用中の周辺
- ・USB3.0のケーブルを使用した環境(外付HDDなど)が近い場合

それらの環境下に当てはまる場合は通信が途切れてしまう場合があります。その場合は、それらの環境下になるべく当てはまらない状況で、本製品のアンテナがあるリモコン部と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかを確かめください。

	<b>●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください</b> 誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。	
	<b>●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください</b>	
	<b>●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください</b> 本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。	
	<b>●定期的に充電してください</b> 本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。	
	<b>●日本国以外では使用しないでください</b> この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。	

- その他：こんなことにも注意してください**
  - ・静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
  - ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

- 電波に関する注意事項**

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

  - この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
  - その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問合せください。

使用周波数帯域：2.4GHz 変調方式：周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum) 想定干渉距離：約20m 周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能
--

- 内蔵バッテリーについて**

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。

  - 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
  - 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

- 廃棄について**



本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。本製品には、リチウムポリマー電池(Li-Po)が使われています。

## ユーザーサポートについて

#### ■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。Contact your local retailer with any product enquiries. Customer support at ELECOM, Japan, is available in the Japanese language and for products purchased in Japan. Replacements are warranty-dependent, but unavailable outside of Japan. よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

<b>【よくあるご質問とその回答】</b> www.elecom.co.jp/support こちらから「製品Q&A」をご覧ください。
<b>【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】</b> <b>エレコム総合インフォメーションセンター</b> <b>TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012</b> [受付時間] 10:00～19:00 年中無休

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。		
<b>「えれさほ」で検索してください。</b>	<input type="text" value="えれさほ"/>	<input type="button" value="検索"/>

お問い合わせの前に、次の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
- ・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

<b>個人情報の取り扱いについて</b> ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどで提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。
--

## 保証規定

- 保証期間**

弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 保証対象**

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。
- 保証内容**

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 適用の除外**

保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。

- ・故障した本製品をご提出いただけない場合。
- ・ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- ・レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。
- ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
- ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
- ・弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- ・本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生じた故障、障害。
- ・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用手法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
- ・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- ・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- ・その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

#### 5.免責

・データを取り扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
・本製品に関して弊社が追う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

#### 6.その他

・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。


#### 7.有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

## 基本仕様

製品型番 (デバイス名)	LBT-RH1000 (RH1000)
電源電圧	DC 5V
通信方式	Bluetooth 標準規格 Version5.0
出力	Bluetooth Power Class1
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP (音楽機能)、AVRCP (リモートコントロール機能)、HFP/HSP (ハンズフリー通話機能)、HID (カメラシャッター機能)
A2DPの対応コーデック	SBc、AAC、Qualcomm® aptX™、Qualcomm® aptX™LL
A2DPの対応コンテンツ保護	ワンセグ対応 (SCMS-T 方式)
最大登録可能台数	8 台
連続音楽再生 / 連続通話時間	音楽：約 4.5 時間 / 通話：約 5.0 時間 ※1
連続待受時間	最大約 150 時間 ※1
動作環境	温度 / 湿度 5℃ ～ 35℃ / 20% ～ 80% RH (ただし結露なきこと)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	リモコン部：約 13 × 58 × 7mm (突起部除く) ヘッドホン部 (片耳)：約 25 × 19 × 29mm (コード含まず) バッテリー部：約 13 × 58 × 7mm コード長：約 60cm
質量	約 14g
保証期間	1 年間

※1 接続端末や、アプリ、OS、通信環境などお客様のご使用環境によって異なる場合があります。

	本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
	本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
	本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
	本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
	本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
	本製品のうち、戦路物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
	Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
	・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦路物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

	本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
	本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
	本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。

<b>製品名</b> □ LBT-RH1000	<b>★シリアルNo.(製品本体に記載)</b>	<b>保証期間</b> ご購入日から 1年間
<b>お客様情報</b>		
フリガナ お名前		
ご住所 〒		
TEL (        )        -		

<b>ご購入情報</b>
ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、購入証明(レシート、納品書など)に記入された期間、保証規定のもとに修理を致します。修正をご依頼の場合は、必ず購入日が確認できる購入証明(レシート、納品書など)を添付してください。

Bluetoothワイヤレスヘッドホン LBT-RH1000シリーズ 取扱説明書

2019年1月第二版

**ELECOM**

©2019 ELECOM CO.,LTD. All rights reserved.